

今、パピルスネットワークが大きな反響を呼んでいます。

パブリシティ情報

【テレビ取材放送】

テレビ大阪・テレビ和歌山「ビジネス525」

放映日:平成17年3月4日(金)17:25~

個人情報保護法1ヶ月前、企業向け/家庭向けの両側面からシュレッダの動向について「個人情報保護 各企業の取組み」として、在阪の他企業とともに出張細断車「エコポリスパン」を紹介。

朝日放送「ニュースゆう」

放映日:平成17年3月8日(火)18:17~

個人情報保護法特集として、他企業の取組みとともに紹介される。

自動車ディーラーでの出張細断の様子が紹介される。

テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」

放映日:平成17年4月1日(金)23時~

エコポリスパンによる定期回収の紹介。

TBS系「イブニング・ファイブ」

放映日:平成17年4月4日(月)18時~

某大手ホテルの出張細断の紹介。

【雑誌取材記事】

「月刊廃棄物」3月号/特集「機密文書リサイクルの時代に」の中で、パピルスネットワークと会員一覧を紹介。

「週間ダイヤモンド」3月12日号/特集「個人情報保護全対策」でパピルス会員の出張細断を紹介。

「環境ビジネス」5月号/出張細断ユーザー様の取材記事掲載。

【新聞取材記事】

「朝日新聞」1月27日号 夕刊/「シュレッダー特需」の記事でナカバヤシの出張細断サービスが紹介される。

「山陰中央新報」2月23日号/ナカバヤシ松江工場でシュレッダーの受注が急増。パピルスネットワークの紹介。

「週間循環経済新聞」3月21日号/パピルスネットワーク会員数が50社を突破。

「株市場新聞」3月31日号/ナカバヤシ、シュレッダー特需で株価急上昇。

「古紙ジャーナル」4月4日号/機密書類のシュレッダーメーカーとしてナカバヤシを紹介。

お困りの点が、すばやく解決できる方法をご提案します!

使用済文書の取り扱い、セキュリティについて(複数選択可)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 焼却している (社内・社外) | シュレッダ処理している (社内・社外) |
| ゴミとして廃棄している | 機密漏えいの不安がある |
| 現状の処理方法を変えたい | 処理業務に社員の手がとられている |
| 信頼できる委託先を探している | 委託コストが高い |
| 社内の設備投資や経費にコストがかかり過ぎる | 現状で満足・安心している |
| その他() | |

具体的な相談をしたいので、説明に来て欲しい()月()日頃希望)

見積が欲しい

今すぐの案件ではないが、今後のために詳細を聞きたい

パンフレットが欲しい 下記より、ご希望のパンフレットをお選びください

- | | | |
|------------|----------|------------|
| パピルスネットワーク | 出張細断サ-ビス | 持ち込み細断サ-ビス |
| オフィスシュレッダ | 大型シュレッダ | メディアシュレッダ |
| | | 再生品 |

今後このような資料はいらない

貴社名	お名前 (フリガナ)
部署名	役職名
ご住所 〒	
TEL (内線:)	FAX
e-mail address	

お問い合わせ・FAXのご返送は

〔編集発行〕パピルスネットワーク事務局
大阪市城東区中央2丁目1-23 ナカバヤシ株式会社内
TEL:06-6930-6660 FAX:06-6930-6705

ご提供いただきました個人情報は、本アンケートの目的の範囲内でのみ取り扱い、ご希望の資料発送とご連絡以外の用途には使用いたしません。

個人情報保護法スタート!! 対策に不安はありませんか?

法への取組みと、これからの展望

事業者に対して個人情報保護の義務を規定した個人情報保護法が2年間の猶予期間を経て、本年4月1日より全面施行となり、早くも3か月以上が経ちました。この間にも、様々な情報流出問題が相次いでいます。

これらのことから、法施行に向けて一通りの対策はしたものの、まだまだ対策が不十分であるところや、せつかくの規定を設けても、多大なコストや手間がかかり、効果的に運用されていない事業所等が多く、法施行後の規定、運用の見直しが重要であるといえます。

パピルスネットワークにおいても、これまで機密文書の処理を業者委託していた多くの企業が、万一の不法投棄や事故による機密漏洩を恐れ、細断サ-ビスへ乗り換える動きが活発化しています。

細断サ-ビスの顧客の対象となるのは、民間事業者、行政機関、独立行政法人、地方公共団体など、ほぼすべての企業・団体となり、地方を含めた市場の開拓は、今後ますます本格化していくと思われます。特に民間事業者は、中小企業にまでくまなく裾野が広がっており、法への理解度の高まりにつれた爆発的な市場の広がりが予想されます。

このような社会の動きに先駆けて、パピルスネットワークでは全国ネットで、エコポリスパン出張細断サ-ビスと持ち込み細断サービスによる、機密文書の厳正な処理業務を通して、重要文書の情報漏洩防止のニーズにお応えして参りました。

私たちは、さらに大きな理想を掲げ、機密保護だけでなくリサイクルの視点を付加したトータルソリューションとして、企業における環境負荷の低減についても強力にサポートできるネットワークでありたいと考えております。



【2005年4月からの紙媒体による情報漏えい事件の例】

4月

本田技研工業株式会社の販売店「株式会社ホンダプリモ新福岡」中央営業所において、顧客の「任意保険証券控」などが、細断処理されないまま廃棄されていたことが、本田技研のホームページ上で発表される。

北海道旅客鉄道は、函館線大森駅において、関連会社社員が「定期券申請購入用紙」を処分する際、シュレッダーが故障していたため、2,671枚を焼却処分。燃え残りが風に飛ばされて、個人情報が出た可能性があることを発表。

5月

大阪府八尾市は、所得額など個人データを含む「市民税・府民税特別徴集税額決定通知書」1万686人分を、印刷会社から同社のトラックで運送途中に路上で盗まれる。(日本経済新聞)

ポードーフォンの委託により、ソニーマーケティングが保管していた146件の個人情報記載された申込書が名古屋市内の公園で回収される。(日本経済新聞)

札幌市厚別区保健福祉部の廃棄書類の一部が篠路清掃工場へ搬送される途中、トラックの荷台から路上に落ちていたことが判明。書類には氏名、住所、年齢、身体状況などの個人情報が含まれているが、何冊が落下したのか不明という。(毎日新聞)

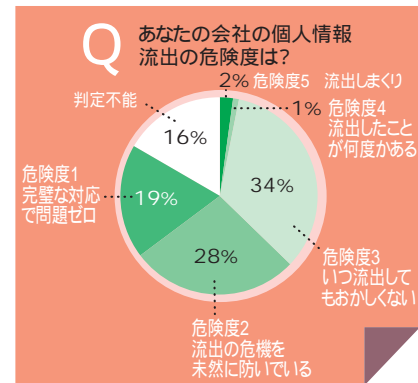
6月

青森県立青森高校(青森市、959人)の校長室から、教員採用試験受験者の名簿や過去10年分の卒業アルバムなど延べ約9,000人分の個人情報が入った金庫2個が盗まれる。(毎日新聞)

上記一覧の他にも、CD-ROMやマイクロフィルムといった各種メディア媒体、6月に発覚した米国カード情報流出事件のような不正アクセスによる情報流出も話題となり、個人情報保護の重要性と関心は日々高まっています。

個人情報保護法対策は多角的に行っていくことが必要となりますが、まずは法律で保存が定められていたり、簡単にプリントアウトができ、知らず知らずのうちに大量にたまる紙の機密抹消を確実にしていきたいものです。

個人情報保護法への対応、現状はまだまだこれからです!!



調査協力 Woman's MIMI (https://www.w-mimi.com)

個人情報保護法 あなたの会社は?

「アンケートより」

「個人情報を扱うときは常に監視される。係が回るので、漏洩はできないはず」(32歳・金融)、「ファックスは必ず二人組で、番号確認しながら送信」(44歳・情報)のように、厳重管理している会社がおよそ一割だが大半は、「四月からプリント用紙の裏紙使用が禁止」(26歳・電機)になったり、「保護法ハンドブックが全員に配布」(40歳・不動産)されて、「なんとなく緊張感が出てきた程度」(29歳・サービス)。漏洩危険度は全体的に高め。

「マニュアルをもらったけど見ていない」(28歳・出版)とか、「誰の履歴書でも自由に見られる」(24歳・派遣)という企業も三割強。「三月に説明

「週刊ダイヤモンド」2005年5月14日号より転載
「O110000人会議 見られてはまずい」
文・フリーライター「中津川詔子」

「オートロック+セキュリティカードで出入室制限するのはいいが、その前に雨漏り対策をしろ」(36歳・金融)という「ミヤ」・高性能のシュレッダーを買ったおかげで、書類刻みに毎日時間取られる。なんかヘン! (31歳・派遣)といつもともな意見も……。合理的な対策が整つたには、まだまだ時間がかかりそうだ。



安全で合理的な対策がなされていますか?

今年4月の個人情報保護法完全施行に向けて、事業所等では、様々な対策を整備してきたはずですが、その後も相次ぐ情報流出問題や、上記のような社内の不安の声からみられるように、依然として多くの問題が見られます。

その原因の1つ目は、まだまだ情報管理体制が不完全であることです。例えば、保存すべき書類を誤ってシュレッダにかけてしまったり、記録をとることを怠っていて書類を紛失してしまうといった事件があげられます。

2つ目は、1つ目の事柄とも関係するのですが、情報管理のための対策が手間やコストの面で合理的でないために、正しく実行できていないことがあげられます。

法の完全施行から3ヶ月がたった今、現在導入されている情報管理体制を見直し、改善できるかどうかを見直していく時期にさしかかったといえるのではないのでしょうか。

見直すべき点はどのようなことが

上のグラフを見ると、37%の回答者が個人情報がすでに流出してしまった、または、いつ流出してもおかしくないと答えています。まずは、情報流出を防ぐ為に導入しやすく、実行可能な手段を考えることが先決となるでしょう。

次に重要なのは、左でも述べていますが、合理的な手段でなければ正しい実行や継続は難しいということです。上のアンケートの声のように、オフィス用シュレッダでの書類の細断のために毎日多くの時間をとられるというのは、合理的とはいえません。

効果的で合理的な方法というのは、その事業所の規模や事業内容によって異なってきます。パピルスネットワークの細断サービスは、出張細断サービスの他にも、持ち込み細断や定期回収など、お客様のニーズに応じた手段も提案させていただきます。

さらに、細断された紙片は100%リサイクルされますので、環境にも配慮した一石二鳥のサービスです。

つまり、個人(機密)情報への取組みは、継続的な見直しと改善が重要です!!

個人情報保護法への効果的で合理的な対策のために、今すぐ改善できる安全管理措置手段があります!!

大量の保存文書の細断には
持ち込み細断サービス

各種メディアの機密文書抹消に
メディアシュレッダ



papyrus Network
シュレッダソリューション



コスト削減

ECOPOLICE SYSTEM VAN
文書機密を保持してリサイクル。
エコポリスバン出張細断サービス

ナカバヤシでは、大型シュレッダをお持ちでないお客様でも機密漏えいの防止と紙資源リサイクルが行えるシステムをご用意しています。大型シュレッダを搭載したトラックで出向き、使用済み重要文書、機密文書をその場で細断・減容化する出張細断車「エコポリスバン」で、企業機密を守るとともに確実にリサイクルします。

【細断代行サービス料金の目安】
68.25 円/1kg(税込み価格)
(500kgまで一律34,125円~36,750円)

料金は地域・条件により異なり、有料道路料金や禁忌品の選別作業費を、別途申し受ける場合があります。詳しくはお問い合わせください。ご用命にあたりましては、駐車スペースの確保をお願いいたします。

ハイスピード処理・時間の有効利用!!

現地まで細断に行きますので、**効率的**です。小型シュレッダの**20~50倍の処理能力**で効率的に機密を抹消。お客様の立ち会い時間も短時間で済みます。

ハイセキュリティ!!

機密文書を**目の前で細断**しますので、**安心**です。細断後の紙片は誰の目にも触れることなく、鍵付きのストックルームに自動収納されます。

環境に優しい!!

細断紙片はすべて持ち帰り、**リサイクル**します。細断後の紙片はスクリーにより1/1.5~1/3に圧縮・減容。効率的な運用により人と環境への**負担を低減**します。

大量の保存文書の処理やトラックの駐車スペースのない場合等には、**持ち込み細断サービスをおすすめ**します。

[比較してください! パピルスネットワークの細断サービスのメリット]

	現在のあなたの処理方法? (業者委託の溶解、焼却など)	細断サービス
細断、溶解等の現場までの経路は?	× 不明(紛失しても分からない)	明確
作業者は明確ですか?	× 不明	お客様の目の前で特定の作業員が細断
破碎事実の確認ができますか?	× できない	お客様の目でご確認
リサイクルは可能ですか?	× 不可能(焼却の場合)	100%リサイクル

詳しくはホームページ <http://www.nakabayashi.co.jp/eco> をご覧ください!!